

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

中根農園における高効率ヒートポンプ式
空調設備の導入による省エネ事業

排出削減事業者名：中根農園

排出削減事業共同実施者名：一般社団法人 低炭素投資促進機構

その他関連事業者名：イノチオアグリ株式会社

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	中根農園
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	中根農園
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構
その他関連事業者	
関連事業者名	イノチオアグリ株式会社

2 排出削減活動の概要

2.1 排出削減事業の名称

ハウスにおける高効率ヒートポンプ式空調設備の導入による省エネ事業

2.2 排出削減事業の目的

高効率ヒートポンプを導入することにより、化石燃料使用量を削減し温室効果ガスの排出量を削減する。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

既設 A 重油焚き加温機による加温を、高効率ヒートポンプに置き換え、A 重油より炭素排出係数の少ない電力を動力源とすることでエネルギー使用量と温室効果ガス排出量を削減する。ただし、更新後既設の A 重油焚き暖房機を立ち上げ時の加温のため補完的に使用する。

2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

変更なし

3 排出削減活動期間

3.1 プロジェクト開始日

2012 年 12 月 27 日

3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2015 年 4 月 1 日 ～ 2017 年 12 月 26 日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
004	空調設備の更新

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位

4.2.2 活動量の採用根拠

活動量は採用しない。

4.3 事業の範囲（バウンダリー）

本事業のバウンダリーは、中根農園温室ハウス(3棟)における電気式ヒートポンプである。

5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値		モニタリング方法・	(モニタリング方法に変更ある場合、)
					根拠資料	変更理由
ELPJ	事業実施後の電力使用量	kWh	202,061		11月～5月のヒートポンプ専用計測器からの使用量を記録し保管する	無し
ε PJ	事業実施後の空調設備の効率		ハウス①	4.85	カタログ値より算出	無し
			ハウス②	4.85		
			ハウス③	4.85		
ε BL	事業実施前の空調設備の効率	%	ハウス①	85.2	カタログ値より平均効率を算出	無し
			ハウス②	78.9		
			ハウス③	83.6		
CO2F _{fuel,BL}	事業実施前燃料の二酸化炭素排出係数 (A 重油)	tCO2/GJ	0.0708		デフォルト値	無し
CO2F _{electricity,t}	事業実施後の電力の二酸化炭素排出係数	tCO2/kWh	"平成 27 年度 0.000531 平成 28 年度 0.000516 平成 29 年度 0.000516"		"J-クレジット制度モニタリング・算定規程 Ver. 3.0 (H30/3/7) より全電源排出係数>限界排出係数のため全電源係数を採用する。 平成 29 年度の実績値も 28 年度の値 (0.000516) を用いる。	無し

6 排出削減量の計算

6.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
73,375 (kWh) H27		0.000531 (tCO2/kWh)	39.0 (tCO2)
92,983 (kWh) H28		0.000516 (tCO2/kWh)	48.0 (tCO2)
35,703 (kWh) H29		0.000516 (tCO2/kWh)	18.4 (tCO2)
EM _{PJ}			105.4 (tCO2)

6.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
4,306.9 (GJ)		0.0708 (tCO2/GJ)	304.9 (tCO2)
EM _{BL}			304.9 (tCO2)

6.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
LE			0 (tCO2)

6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM _{BL}	304.9 (tCO2)
事業実施後排出量 (7.1)	EM _{PJ}	105.4 (tCO2)
リークージ排出量 (7.3)	LE	0 (tCO2)
温室効果ガス排出削減量	ER	199 (tCO2)

7 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン-実績 (①-②)
111.1	52.0	59.1

熱量換算及び原油換算において用いる換算係数については、エネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）施行規則第4条に規定する換算係数を使用すること。

省エネルギー量 = $111.1 - 52.0 = 59.1$ (kl)

9 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間 (年 月 日 ~ 年 月 日)			
	単位	エネルギー使用量	熱量換算 (GJ)	原油換算 (kl)
		(実績)	(実績)	(実績)